

藤沢市立浜見保育園園児アスベスト 健康被害対策における補償・給付制度について

藤沢市立浜見保育園は、1972年（昭和47年）4月に開所しましたが、天井の一部にアスベスト含有材の吹付けがなされていたことから、2007年（平成19年）8月に完全に除去されるまでの間において、アスベストの飛散による健康被害の疑いが生じています。

そのため、藤沢市では対象となる期間に在園していた方がアスベスト関連疾患に罹患した場合、当該疾病の原因を調査し、浜見保育園におけるアスベストばく露との因果関係が認められるときには、補償等を行います。

補償・給付制度対象者

対象者は、次のいずれかの期間に、藤沢市立浜見保育園に在園していた方となります。

- ① 1972年（昭和47年）4月から1985年（昭和60年）2月まで
 - ② 1999年（平成11年）4月から2004年（平成16年）3月まで
 - ③ 2004年（平成16年）4月から2006年（平成18年）2月まで
- ※②の期間については、1年を超えて在園していた方が対象になります。

当該期間外につきましては、工事に伴う囲い込みが行われていたことから、補償・給付の対象期間外としております。



～お願い～

アスベスト健康被害対策の策定に伴い、1972年（昭和47年）4月から2007年（平成19年）8月までの期間に、藤沢市立浜見保育園に在園していた園児の情報を在園管理台帳としてまとめる作業を行っております。

一部の期間については、当時の在園名簿が現存しておりませんので、浜見保育園で当時、作成した名簿や上記の間に在園していた方・ご親族の方につきましては、藤沢市保育課までご連絡ください。

補償・給付の対象となるアスベスト関連疾患

○中皮腫

・・・肺の外側を包む胸膜や腹部の外側を包む腹膜などにできる悪性腫瘍です。

○肺がん（原発性肺がん）

・・・気管支あるいは肺胞を覆う上皮に発生する悪性腫瘍です。

○びまん性胸膜肥厚

・・・肺の表面を包む臓側胸膜が肥厚し、肺全体を包む壁側胸膜と癒着してしまう病気です。

○良性石綿胸水

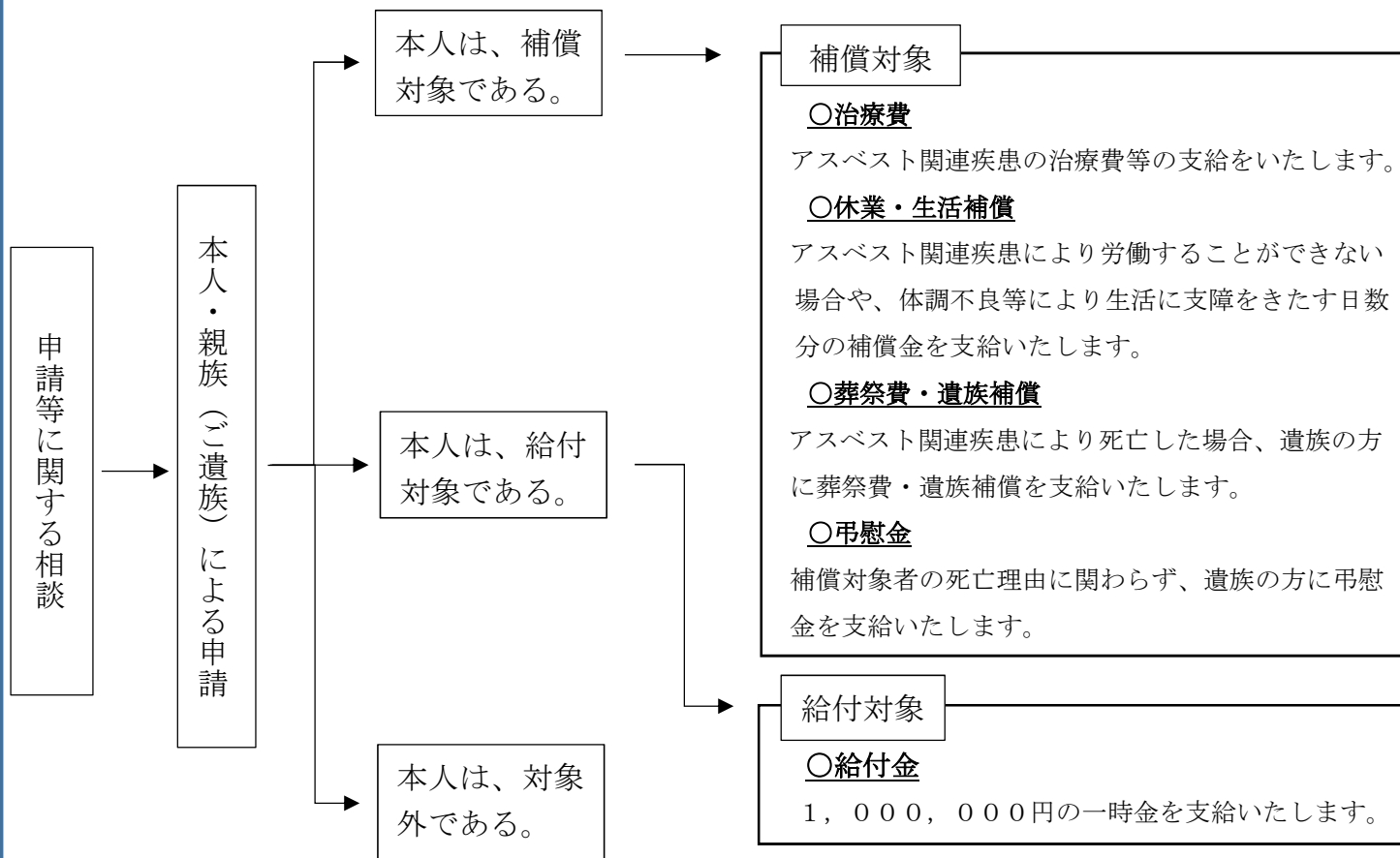
・・・胸膜に炎症が起こり、臓側胸膜と壁側胸膜の間にある胸腔部分に水が溜まる病気です。

○その他、国際がん研究機関（IARC）が認める疾患

・・・日本ではアスベストとの関連性は認められていませんが、喉頭がんや卵巣がん・後腹膜繊維症が、アスベストとの関連性があるといわれています。

補償・給付制度

補償・給付制度の対象者が、石綿関連疾患に罹患した場合、その疾患と浜見保育園におけるアスベストばく露との因果関係を調査し、調査結果により治療費等の補償や一時金の給付を行います。



<問い合わせ先>

〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1番地の1

藤沢市役所 子ども青少年部 保育課（公立担当）

TEL 0466-50-3526（直通）

FAX 0466-50-8446

アスベストホットライン 0466-28-3001

